

広島市立大学附属図書館報

知 恵 の 樹

growing in OZUKA

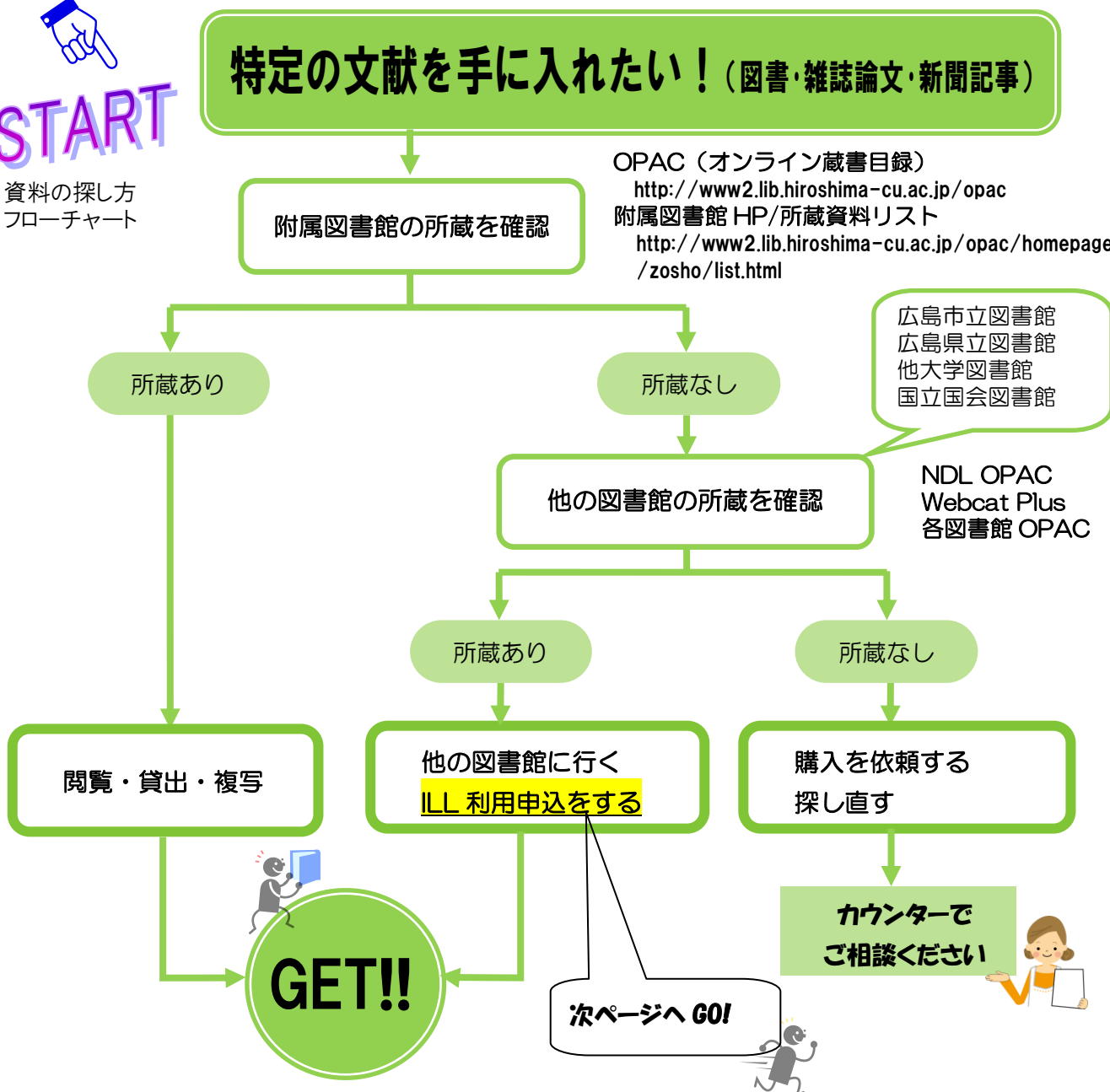
特集 相互利用サービス(ILL)

～市大附属図書館に所蔵していない文献を入手するには？～

あなたの探している文献が附属図書館で見つからないとき、そのままあきらめてしまっていないですか？
そんなときは、附属図書館を通じて他大学の図書館や国立国会図書館から文献を取り寄せるサービスがあります。上手に利用して目的の資料を手に入れましょう。



資料の探し方
フローチャート



相互利用サービス(ILL)とは？

大学の図書館では、学内の皆さんの学習・教育・研究に必要な図書や雑誌など、さまざまな資料を収集・提供しています。しかし、一つの大学で収集できる資料には限りがあります。そこで、他の大学図書館と協力して、図書や文献の取り寄せを行うことで、皆さんが求める資料を提供するようにしています。これがILL (Inter Library Loan)、相互利用サービスです。



相互利用でできること

★文献複写依頼（有料）

雑誌の論文や図書の一部分が必要な場合、所蔵館から著作権法の範囲内でコピーを送ってもらうことができます。

コピーの料金と郵送料が必要です。（依頼先によって料金が異なります。）

★図書貸借（有料）

図書の現物を所蔵館から借り受けることができます。ただし、図書館内での閲覧となり、自宅に持ち帰ることはできません。また、雑誌、視聴覚資料などを借りることはできません。

図書の往復の郵送料が必要です。（ゆうメール、簡易書留扱いの金額になります。）

★他大学図書館の利用

他大学の図書館に希望する資料があるとき、直接訪問して閲覧する方法もあります。事前に相手先に希望する資料が閲覧できるか、紹介状が必要かどうかなど確認する必要がありますので、まずカウンターへご相談ください。相手先への確認や紹介状の発行には日数がかかる場合もありますので、お早めにお申込みください。

利用申込みの前に

- ・市大図書館に所蔵がないか、OPAC でよく確認をしましょう。雑誌を探す場合は雑誌コーナーに「所蔵雑誌リスト」もありますので参考にしてください。
- ・近隣の図書館に所蔵していないのかも確認しておきましょう。
- ・資料に関する情報（論文名、掲載雑誌名、巻・号等）は、できるだけ正確に詳しく集めておきましょう。その情報が何に載っていたかを控えておくことも大切です。

■どんな文献があるか探すには？

次のデータベース・資料が便利です。データベースは附属図書館 HP からアクセスできます。

図書	NDL-OPAC (国立国会図書館蔵書目録)、Webcat Plus、Books.or.jp (日本書籍総目録)、紀伊国屋書店 Book Web など
雑誌記事・論文	NDL-OPAC(国立国会図書館雑誌記事索引)、CiNii (NII 論文情報ナビゲータ) ProQuest など
新聞記事	聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞 DB)、ヨミダス歴史館(読売新聞 DB)、朝日新聞縮刷版、日経新聞縮刷版

公共図書館も使ってみよう！

広島市内には専門書も所蔵している公共図書館、広島市立中央図書館と広島県立図書館があります。必要な資料がこれらの図書館にある場合、直接行ってみる方法もあります。

■市立図書館資料を活用しよう！ 取り寄せよう！

広島市立図書館と附属図書館では、週に一回、メールカーで本の相互貸借を行っています。料金は無料です。授業に必要な本だけでなく、例えば小説、趣味や料理等の実用書、美術書など、いろいろな分野の本が取り寄せられます。(事典、マンガ等、一部取り寄せられないものもあります。)

市立図書館資料の貸借

- 貸出冊数 5冊まで（通常の貸出冊数に含めます）
- 貸出期間 2週間
- 利用対象者 本学の学生・教職員
- 利用方法 申込用紙に記入して附属図書館カウンターで申し込む。

■市立図書館の所蔵資料を調べるには？

市立大学附属図書館 HP ⇒ 広島市立図書館 HP ⇒ ① **本・資料をさがす** ⇒ 蔵書検索・予約
⇒ ② **かんたん検索**

【Top 画面】<http://www.library.city.hiroshima.jp/>



太枠の中に必要事項を記入

市立図書館資料利用申込書											
申込日	年 月 日										
学籍番号:											
名 前:	<input type="checkbox"/> 大学メールアドレスに送信する <input type="checkbox"/> 検索する <input type="checkbox"/> その他 ()										
連絡方法:											
著 名:											
著者名:											
出版者:	出版年:										
資料番号	請求記号										
特記事項											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>広島市立図書館相互貸借資料 No.</th> <th>資料別</th> <th>請求/メール</th> <th>貸出日</th> <th>返却期日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市立図書館中心</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		広島市立図書館相互貸借資料 No.	資料別	請求/メール	貸出日	返却期日	市立図書館中心				
広島市立図書館相互貸借資料 No.	資料別	請求/メール	貸出日	返却期日							
市立図書館中心											
最終返却期限:											

■広島県立図書館の所蔵資料を調べるには？

市立大学附属図書館 HP
⇒ リンク集（図書館・学術機関）
⇒ 広島県立図書館 HP
⇒ 広島県立図書館の蔵書をさがす

【Top 画面】<http://www.hplibra.pref.hiroshima.jp/>



■広島県内の図書館の所蔵資料を調べるには？

-広島県内図書館横断検索-

市立大学附属図書館 HP
⇒ リンク集（図書館・学術機関）
⇒ 広島県内図書館横断検索

県内の公共図書館と一部の大学図書館が所蔵する資料の情報が検索できます。資料が他の市・町の図書館にある場合は、広島市立図書館や県立図書館を窓口にして申し込めば取り寄せることもできます。

いちだい知のトライアスロン イベント報告&企画

出張講座【広島市映像文化ライブラリー】

11月6日(土)、広島市映像文化ライブラリーで、いちだい知のトライアスロン出張講座の講演会と「他人の顔」(勅使河原宏監督/安部公房原作・脚本)の映画上映会を開催しました。

夕方5時30分からという少し遅い時間のイベントでしたが、学生や一般の方あわせて144人の皆さんにご参加いただきました。

まず、広島市映像文化ライブラリーの西村館長の挨拶。続いて本学国際学部の佐藤深雪先生の講演で、作品の時代背景や手法、鑑賞のヒントなどについて解説していただきました。その後、映画館と同じ大型スクリーンで映画「他人の顔」を鑑賞しました。「映画を読む」のとおり、本と映画を行きつもどりつして見る面白さを感じることができました。本も映画も図書館にあります。これからチャレンジしてみようと思われる方、ぜひ図書館へお越しください。

★参加者の声

- ・映像的に綺麗な映画だった。音楽も素晴らしい。
- ・普遍的なテーマのせいか、古さを感じさせない内容だった。
- ・先生の講演があって、映画をより深く鑑賞できた。
- ・友人と一緒に鑑賞したので後で語り合うことができた。

**出張講座【広島市現代美術館】**

12月4日(土)、広島市現代美術館で、「森村泰昌：なにものかへのレクイエム—戦場の頂上の芸術—」(10/23~1/10)にあわせた講演会、ギャラリートークを開催しました。

参加者は約50名。立ち見も出るほどのたくさんの方にご参加いただきました。

学芸員の角さんの挨拶の後、本学芸術学部の加治屋先生の「森村泰昌とその時代」をテーマに約1時間講演がありました。時代背景や作品の説明など、とても分かりやすく丁寧なお話で、時間の経つのを忘れて聴き入りました。その後、学芸員の角さんの解説を聴きながら展覧会を満喫しました。

**★参加者の声**

現代美術は私にとって難解な印象があって、いつも『感覚』でしか観賞できていなかったのですが、加治屋先生のお話や学芸員の角さんのお話を聞いて、いつもより多少深く観賞できたような気がします。

1月~3月の企画**広島市映像文化ライブラリー出張講座(第2回)**

日時：1月29日(土)午後6時~

内容：国際学部佐藤深雪教授の講演「映画を読む」と映画「羅生門」(黒澤明監督)の上映

入場料：無料(事前申込不要)

広島市現代美術館出張講座(第2回) —特別展「サイモン・スターリング展」(1/22~4/10) 関連企画—

日時：3月5日(土)午後2時~

内容：芸術学部チャールズ・ウォーゼン准教授の講演とギャラリートーク

最新情報はいちだい知のトライアスロン HP <http://triathlon.hiroshima-cu.ac.jp/> でご確認ください。

視聴覚資料の館外貸出の試行を始めました!

12月1日から、学内の皆さんを対象に著作権者から許可が得られているDVD、ビデオの館外貸出を試行しています。資料ケースの緑丸シール●が目印です。ご活用ください。

貸出期間：5日間

貸出点数：一人3点まで(図書等の貸出冊数に含みます。)

わたしの一冊

国際学部 飯島典子 准教授

『自閉っ子、こういう風にできてます!』 ニキ・リンコ 藤原寛子著 花風社 2004年

留学生の友人もいる。海外に留学もした。今二つ目の第二外国語に挑戦中……でも「何か足りない」。一と書くと某クレジットカード会社の宣伝広告のようだが、勿論これはカード会社の広告ではない。この本は今徐々に社会でも市民権を得つつある自閉症の一種、アスペルガー症候群という文化を、アスペルガー症候群の本人達が自ら解説する「異文化入門書」なのである。全ての章が対談形式で書かれているので大変読みやすい。

アスペルガー症候群は知的な遅れを伴わない自閉症で、一見ごく普通に他人と意思疎通をしているように見える。しかし隠喩や冗談、外交辞令を理解できないため、他人との交渉は著しく困難であることが多い。また「水が当たると痛い（お皿洗いなど水仕事が出来ない）」「余りにも多くの人を一度に目にする」と視覚がオーバーフローを起こして目が見えなくなる」など日常生活に支障が出て生きづらいのである。

一方当人達の告白は非自閉症の人間には異文化の発見そのものである。「無機物的なものに表情の豊かさを感じる 水道の取っ手が笑っている……定型発達の人って何が面白くて生きているのか……畳の目の美しさとかに感動しないし。もう一度生まれ変わっても自閉っ子に生まれたいです」などの発言に目から鱗の感があったのは筆者だけではないであろう。他人とその「文化」に理解を示すことが大事だと言われながら、如何に人が「己の常識」に囚われて日々過ごしているか、異文化イコール外国、他地域の文化と考える一方、「定型発達（非発達障害）者」が世界の全てだと考えがちになる俗人を一喝してくれる好著である。

この本は図書館3階にあります。続・続々もありますので、ご利用ください。 <請求記号 493.76 ㊦1~3>

LOOK HERE!

● 開館時間の変更について

1月24日（月）から2月14日（月）までの間、開館時間を午後8時まで延長します。また学年末及び春季休業期間中は午後5時までとなります。ご注意ください。（詳しくは、ホームページの図書館カレンダーでご確認ください。）

● 学年末及び春季休業期間中の貸出期間について

学年末及び春季休業期間に伴い、2月10日（木）から図書の出借期間が次のとおり変わります。

区分	特別貸出期間	返却日
学生（1～3年生）	2月10日（木）～3月31日（木）	4月15日（金）
大学院生	2月10日（木）～3月15日（火）	4月15日（金）
卒業・修了予定者	通常どおり	

*雑誌の貸出期間は通常どおりです。ご注意ください。

● 卒業・修了予定のみなさんへ

卒業・修了予定のみなさんの**最終返却期限は、3月23日（水）卒業式の日**です。卒業式が始まる時間までに忘れずに返却してください。

大学院へ進学される場合も、借りている本は一旦返却していただくことになります。

引き続き借りたい場合は、図書を持参の上、カウンターへお申し出ください。

自分の利用状況がわからない場合は、OPACの貸出予約状況照会画面で確認するか、カウンター職員までお尋ねください。



市大コーナー新着図書 『コンピュータアーキテクチャの基礎』 北村俊明著

編集後記

今回の特集は相互利用サービスを取り上げました。来年卒業論文を執筆する3年生の皆さん、早めに資料集めに取りかかりましょう。特に年末年始、お盆等は本学や相手先の図書館の休館などで通常より時間がかかります。必要な時に資料が手元にない!ということにならないよう、気をつけましょう。

2011年1月7日発行
 広島市立大学附属図書館
 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
 TEL : (082) 830-1508
 FAX : (082) 830-1659
 E-mail tosho@lib.hiroshima-cu.ac.jp
 http://www2.lib.hiroshima-cu.ac.jp